

2023年8月14日

各 位

会 社 名 株式会社青山財産ネットワークス
代表者名 代表取締役社長 蓮見 正純
(コード番号 8929 東証スタンダード市場)
問合せ先 取締役 常務執行役員
コーポレートファイナンス本部長 橋場 真太郎
(TEL 03-6439-5800)

クリアル株式会社との包括的業務提携に関するお知らせ

株式会社青山財産ネットワークス(本社:東京都港区、代表取締役社長:蓮見正純、以下「当社」)は、不動産ファンドオンラインマーケット「CREAL(クリアル)」を運営するクリアル株式会社(本社:東京都港区、代表取締役社長:横田大造、以下「クリアル」)と2023年8月14日に業務提携契約を締結したことをお知らせいたします。



1. 本業務提携の目的

当社は、主に個人資産家と企業オーナーに対し、財産承継と事業承継コンサルティング、財産運用、管理の総合財産コンサルティングサービスを展開しています。そのコンサルティングの一環で不動産小口化商品「ADVANTAGE CLUB」などを提供しております。

一方、クリアルは「不動産投資を変え、社会を変える」をコーポレートミッションに掲げ、幅広い投資家に対して多種の不動産投資運用商品を提供しています。当社とクリアルは異なる強みを有しており、包括的業務提携により両社の商品・サービス開発力と顧客基盤を活用することで領域の異なる市場への進出とサービス拡充で企業価値の向上を目指してまいります。

2. 今後の協業展開

当社とクリアルでは、投資や資産運用に関わる事業をそれぞれ行っており、大きく捉えたビジネスドメインでは同じ市場のプレーヤーではあるものの、強みや特徴、展開する領域では大きく異なります。具体的には、顧客の年齢層・資産・マーケティング/販売方法・販売商品・不動産商品ストラクチャー等、得意領域が異なります。両社は強みを相互に利用し合うことにより効果の高い提携が可能と判断し、本業務提携に至りました。

当社にとっては、協業により投資機会の拡大や当社顧客へのサービスラインナップ拡充を図ることで、継続的な財産コンサルティング収益の拡大に繋げてまいります。

また、当社は第三次中期経営計画においてDX化、テクノロジーの積極活用を掲げております。本業務提携により当社サービスのDX化をさらに推進し、お客様の利便性向上と生産性の向上を図ってまいります。

今後可能性のある提携領域は多数あると考えますが、主に下記の施策を中心に協業を推し進めていく予定です。

【短期で検討する施策】

- ・当社が組成する不動産ファンドや商品・サービスを CREAL 上で提供（当社サービスの提供先拡大）
- ・CREAL が組成したファンド物件を当社顧客へ提供（当社顧客へのサービスラインナップの拡充）
- ・当社の不動産購入コンサルティング等における案件のソーシング面での協業
- ・各社が得意とするアセットタイプの不動産の相互提供
- ・クリアルのお客様で財産コンサルティングニーズのある方の当社への誘導

【中長期で検討する施策】

- ・ESG 不動産や公共性の高い不動産の共同開発、共同運用
- ・不動産 STO 事業における協業
- ・投資運用業登録を受けた上で行うファンドビジネスについての共同運営
- ・当社ソーシング機能と CREAL の資金調達機能を活用した地域創生ファンド組成
- ・資産運用プロセスにおける DX システムの共同開発

【不動産分野における当社とクリアルの異なる強み領域】

不動産ファンドオンラインマーケット creal	メイン領域	青山財産ネットワークスの不動産共同所有システム ADVANTAGE CLUB[®] アドバンテージ クラブ 1000万円単位
30代～50代	顧客年齢	50代～70代
エントリー層～資産形成層	顧客属性	富裕層
オンライン	販売方法	オフライン
レジデンス、ホテル、物流、 保育園、商業	アセット	オフィス
5億円～20億円	投資規模	20億円以上
1万円～	最低投資金額	1,000万円～

3. 業務提携先の概要

①名称	クリアル株式会社
②所在地	東京都港区新橋2丁目12番11号 新橋27MTビル8階
③代表者	代表取締役社長 横田大造
④事業内容	資産運用プラットフォーム事業 不動産ファンドオンラインマーケット「CREAL（クリアル）」 個人向け不動産投資運用サービス「CREAL PB（クリアルピービー）」 機関投資家や超富裕層向けの資産運用サービス「CREAL PRO（クリアルプロ）」
⑤資本金	1,239百万円（2023年3月31日現在）

⑥設立年月日	2011年5月11日		
⑦大株主及び持株比率	(2023年3月31日現在)		
	徳山 明成 (常任代理人 有限会社丸尾会計)	23.37%	
	SBIホールディングス株式会社	21.37%	
	横田 大造	6.92%	
	BRIDGE-C ADVISORY PTE. LTD. (常任代理人 有限会社丸尾会計)	5.97%	
	金子 好宏	5.56%	
	櫻井 聖仁	5.40%	
	株式会社日本カスタディ銀行 (信託口)	4.83%	
	日本証券金融株式会社	1.88%	
	Y'sキャピタル合同会社	1.05%	
	澁谷 賢一	0.91%	
⑧当社との関係	該当事項はありません		
⑨最近3年間の財政状態及び経営成績			
決算期	2021年3月期	2022年3月期	2023年3月期
連結純資産	872百万円	1,045百万円	3,111百万円
連結総資産	9,046百万円	10,926百万円	21,492百万円
1株当たり連結純資産	203.33円	243.86円	540.80円
連結売上高	7,141百万円	10,581百万円	16,436百万円
連結営業利益	183百万円	313百万円	547百万円
連結経常利益	105百万円	256百万円	496百万円
親会社株主に帰属する当期純利益	50百万円	172百万円	336百万円
1株当たり連結当期純利益	12.44円	40.36円	65.98円
1株当たり配当金	0円	0円	0円

※当該会社は、2021年12月1日付で普通株式1株につき300株の割合で株式分割を行っております。2021年3月期の期首に当該株式分割が行われたと仮定し、「1株当たり連結純資産」、「1株当たり連結当期純利益」及び「1株当たり配当金」を記載しております。

4. 日程

(1) 契約意思決定日	2023年8月14日
(2) 契約締結日	2023年8月14日
(3) 提携開始日	2023年8月14日

5. 今後の見通し

本業務提携による当社の今期の業績に与える影響は軽微なもの見込んでおりますが、中長期的には当社の企業価値向上に資するものと考えております。今後、適時開示の必要性が生じた場合には速やかに開示いたします。

以上